

日本機械学会 第23期関東支部シニア会総会報告書

企 画：日本機械学会 関東支部シニア会

日 時：2017年1月26日（木） 15:00～19:00

会 場：東京理科大学 森戸記念館 第一フォーラム

参加者：29名（講師1名、招待2名、プレス1名、支部2名、運営委員7名、会員16名）

趣 旨：

日本機械学会関東支部では、シニア年代の会員のもつ経験、技術、知恵の継承に努め社会への啓発・情報発信を通じて本会の発展に寄与することを目的として、2016年3月にシニア会を設立し約1年間の活動を経て今回第1回目のシニア会総会を開催した。

内容：

司会 関東支部シニア会幹事 村上 俊明

15:00～15:10 関東支部支部長挨拶

関東支部支部長 綿貫 啓一

綿貫支部長から関東支部シニア会設立の経緯と活動成果の概要、今後のシニア会活動への期待が述べられた。



綿貫支部長

15:10～15:40 本年度の事業報告と決算報告

シニア会会長 本阿弥 眞治

本阿弥会長から、関東支部シニア会登録者の現状（現在128名）、シニア会運営委員会構成、2016年度事業報告として、1)2016年3月10日の学生員卒研発表会へのコメントの派遣（シニア会員15名）、2)関東支部ものづくり企業への技術支援の仕組みの検討（2016年8月29日関東経済産業局、2016年9月30日埼玉よろず支援拠点など訪問）、3)2016年12月8日のシニア会第1回見学会の開催（JAXA調布と三鷹光器）、4)学生会との交流会の開催（2017年2月4日予定）、5)今年度の決算の報告と6)次年度学生員卒研発表会（2017年3月16日）への参加の依頼があった。



本阿弥会長

15:40～16:00 おもしろメカニカルワールド実施報告と

2017年度事業計画、予算案 中山副会長

中山副会長から、2016年8月2日、3日の両日に実施した「おもしろメカニカルワールド」（国立科学博物館で「ロボットを作ろう」をテーマに小学生74名、シニア会指導メンバー6名が参加）の事業報告の詳細や2017年度事業計画（今年度に加えて年2回の見学会の開催、講演会などの新規企画を計画）や予算（支部からの補助金20万円）などの報告があった。



中山副会長

16:00～17:00 信用金庫と新現役交流会～青木信用金庫における事例紹介～

青木信用金庫専務理事 清水 博司

シニア会の関東地区ものづくり企業への技術支援の仕組み作りと関連し、経済産業省関東経済産業局が実施している中小企業支援制度（地域の金融機関、関東経済産業局、シニア技術者（新現役）が連携して中小企業との交流会を開催し支援を推進）に積極的に取り組んでいる青木信用金庫（埼玉県と東京都の一部が営業地区）の清水専務から特別講演として事例報告があった。



青木信用金庫
清水専務

17:00～19:00 情報交換会・懇親会

司会 関東支部シニア会 副会長 中山 良一

シニア会総会参加者の方々に出席いただき情報交換会・懇親会を開催した。今後のシニア会活動に対する貴重なご意見も頂き、木村先生（工学院大学）の締めで情報交換会・懇親会を終了した。

文責 幹事 村上俊明
以上